

授業科目名	キャリア養成講座Ⅰ（キャリアデザイン編）	開講年次	1年次	単位数	2
サブタイトル	“キャリアデザイン”に取り組む	担当者	百花草 浩治 〔代表〕		
講義概要	<p><b>【概要】</b>  自分のこれからの人生（将来）をどのように描くのか。そして、自らが描いた目標に向かってどのように進めばよいのか。そのために、何をしておくべきであるのか。さらに、それらを考え、行動するための前提として、（いろいろな意味において、）いま、自らがどのような位置にいるのか、また、現時点での自分自身は客観的に見てどうであるのか。これらを、多面的に考え、そして、必要な準備・努力をしていくことを“キャリアデザイン”という。</p> <p>本講座は、過去および現在の自分を客観的かつ冷静に見つめ、将来の自分の生き方を構想し、そのために大学生であるうちに何をしておくべきであるのかを考える、それらのためのヒントを提供し、受講生一人一人が基本的な知識や技術（スキル）を体得し、主体的・能動的に“キャリアデザイン”に取り組むことができるようになることを目的とする。</p> <p>以上の本講座の趣旨・ねらいに基づき、キャリアセンター担当の教職員を中心に、何人かのゲスト・スピーカーを招いて、レクチャーや実習を順次展開する。</p> <p><b>【到達目標】</b>  自らのキャリアデザインができるようになること。</p>				
履修条件	1年次生全員				
教科書・参考書	<p><b>【教科書】</b> 指定しない。</p> <p><b>【参考書】</b> 『学就BOOK』（日経HR）〔最新版〕、『マイナビ オフィシャル就活BOOK』など。そのほか、授業の中で適宜紹介する。</p>				
授業回数	授業内容				
1	キャリアセンター（キャリアセンター開講授業科目、公務員試験対策講座を含む）全体ガイダンス				
2	本講座に関するガイダンス／オリエンテーション				
3～7	キャリアデザイン〔総論〕、働くことの意義、雇用情勢／大学生活と就職活動プロセス、企業				
8	資格、検定				
9	公務員、大学院、留学				
10	マナー				
11	就職活動における筆記試験				
12	この回までの小括（今後の過ごし方に関する注意喚起を含む）と次回以降に向けてのガイダンス				
13～15	自己分析・自己PR				
評価方法	取組全体を総合的に評価する。少なくとも12回以上の出席、及び、課題提出が必要である。				
評価基準	自らのキャリアデザインに真剣に取り組んだ者を合格とする。				
その他					